

令和3年2月21日

東吉野村地域おこし協力隊・集落支援員

令和2年度 活動報告会

当日の参加者からの質問と回答

Q 村外から来られたみなさんには、東吉野村はどのように映っていますか？
(東吉野村の第一印象と今の印象)

A
小林 人の優しさ。都会から来た人間に対して優しく接してくれたこと。

藤川 村民の方々が優しい。川の水や空気が澄んでいて、杉檜の山が綺麗で自然に溢れている。

福井 (村出身でUターンのため)「懐かしさ」と「新鮮さ」と「寂しさ」が入り混じったような、とても複雑な想いでした。人の営みなども含め、村の風景はカメラで丁寧に切り取ってあげることで“絵になる”と確信しました。

中峰 第一印象は桃源郷みたいなところだなと。今の印象は、この村の時間の流れがスタンダードになってしまい、都会の時間の流れではもう住めないのかなと思っています。

石井 第一印象は、朝が清々しい、人付き合いが親しい。今の印象は、冬が厳しい、困ったときに協力的な方が多い、頼りやすい。

栗岡 初めて東吉野を訪れたのは2019年の年明けすぐでした。冬でも青々として美しい山、舞い落ちる粉雪の白さとのコントラストがとても印象的でした。協力隊として赴任してきてすぐに協力隊の隊員やご近所の方が住むところや買い物をする場所の情報まで色々と気遣ってくれたこと、温かく迎えてもらったことが深く印象に残っています。

長崎 絢 第一印象は、道が細くて運転が怖いと感じました。今の印象は、植物や動物の季節ごとの移り変わりを間近に感じます。私にとっては創作への影響も大きく、まだまだ知らない魅力が沢山ありそうなので、これからも楽しみに感じています。

長崎 大 訪れてみると思っていたよりも山深く、どのように生活をしていけばよいか想像できないところが多かったので不安でした。今は村民の方々から気にかけていただいたり、生活面で教えていただいたりすることが多いので、最初にあった不安もなく、温かい村だと感じています。

服部 最初はとんでもない山奥だと思ったが、今は素晴らしい伝統が残っている地域だと感じています。

金光 第一印象は、川が綺麗。(パッと見回したときに) 人がいない。今の印象は、ご近所さんがとても親切。知っていくと、村内で色々な活動をしている人がいて、人と繋がっていくのが楽しい。

吉田 私は、その地域というのは、どんな施設があるとか、どんな物や食べ物が有名だとか、どんな有名人が輩出されたかというのではなく、結局自分の周りに一緒に住んでいる人だと思います。そういった意味でいえば、東吉野村は本当に素晴らしい村だと思います。

.....

Q 村での生活の上で、戸惑った慣習や改めてほしい慣習はありますか？

A
小林 戸惑ったことはなかったです。どれも新鮮な経験でした。

福井 特にありません。御供まきなど、懐かしく感じた慣習はたくさんありました。

藤川 御供まき。お餅の消費が追いつかないので。でも拾うのが楽しいので、参加し続けたいですし、残していきたい行事です。

中峰 特にありません。行事などでよくお酒を勧められますが、そこまで飲めるほうではないことくらいです。

石井 特にありません。

長崎絢 今のところ特にありません。

長崎大 今のところ特にありません。

服部 戸惑っているわけではないですが、消防団は入った方がいいのかどうか気になっています。

金光 特にない。都会ではあまりなかったご近所さんとの付き合いが嬉しい。

吉田 今のところありません。ただ、農業隊員として、鹿と猪をなんとかしたいと思います。

.....

Q 東吉野村に永住（定住）したいと思いますか？（回答とその理由）

A

小林 永住したいと思っています。

藤川 農家レストランにぴったりの村だと思うので、永住したいと思っています。

福井 一度村を離れた経験があるので、正直まだわかりません。ただ、都市部での生活を経験したことで村の魅力を再認識できたし、以前より村での暮らしは楽しいです。少なくとも今は永く暮らすことで見えてくる景色を撮り続けたいと思っています。

中峰 10年先くらいの定住は考えています。理由として、子どもの高校などの進学の時期に一度どうするか考えると思います。

石井 したい。住むにはとても良いところ。商売を頑張る！

長崎絢 村での暮らしが気に入っているなので、永く居られるように活動拠点を定めたいと考えています。

長崎大 こちらに来て1年程なので、定住できるように活動していきたいと考えています。

服部 仕事が継続できれば、長く住みたいと思っています。

金光 永住自体については今は特に何も考えていない。でも人付き合いが楽しいので、東吉野村に何十年かはこのまま住みたい。

吉田 もちろん、そのように考えています。

.....

Q 藤川さんへ

地域の中で、村の方々の理解・協力を得ていくまでの過程を教えてください。

A

藤川 村の方々と積極的にコミュニケーションを取るようになりました。村の行事や、いきいきサロンなどの集まりへ参加したり、出会う方々となるべくお話をすることで、協力を得ることができたと思います。

.....

Q 金光さんへ

カヌーを吉野杉で作るメリットとデメリットは何ですか？

A

金光 メリットは2点あります。1点目に、木目が詰まっていってまっすぐであり、節がないことです。カヌーは5mを超えるものもあり、強度も必要なので、木目が重要です。2点目に、見た目が綺麗なことです。木にはポリエチレンやカーボンにはない独特の輝きがあります。また、無垢で製作する場合は、先端から後端までの長さで2cm幅くらいに細く製材して張り合わせます。張り合わせるときに、赤身と白太を交互にしたり、意図的に配置したりすることによって模様をつけることもできます。デメリットは手間がかかること、材料コストがかかることです。細い板を貼り合わせていくので、一枚一枚隙間なく削り合わせます。



服部さんへ

(報告の中にあった茶畑で)抜根していたのは、何の木ですか？



服部

いまぐわ？という昔、桑の木の代用として植えられ、養蚕がなくなって以降は野生化して村のあちこちに大量に生えている(と聞いた)樹木です。



服部さんへ

東吉野のお茶の良さは何ですか？



服部

無農薬でお茶が作られているところです。完全無農薬のお茶は、日本茶の1%くらいと珍しいです。海外(特に北米と欧州)で無農薬の食品の需要が高まっているので、高く売れると思います。逆に国内ではほとんど注目されていません。



活動資金はどのようにされていますか？



村

「東吉野村地域おこし協力隊活動助成金交付要綱」に基づき、活動に必要な費用を国の基準に合わせ、助成しています。また、勤務時間外の副業を認めているため、副業での収入を得ている隊員もいます。集落支援員についても同様です。

以上